



だっこ通信

第11号

2021. 6月発行



だ いじょうぶ・ つ ながる・ こ そだて



あるある話「甘えと甘やかし」

「甘えさせる」と「甘やかす」は言葉が似ていますよね。どう違うのでしょうか。

例えば子どもが眠そうな時に「抱っこ」と言ってきたら、抱っこしたり添い寝したりしてあげますよね。これは「甘えたい気持ちを受け止めること」つまり「甘えさせる」です。子どもの「安心したい、優しくしてほしい」という気持ちに寄り添うことです。「気持ちを受け止めてもらえた」という経験は、「優しい心」を育てていくことでしょう。



「甘やかす」とは、例えば子どもが欲しがってもいないのに物を与えたり、聞き入れなくてもいいような要求でも思い通りにしてやったりすること。これは「大人側の都合や満足」であって、「子どもの我慢強さや困難に立ち向かう心を弱めてしまうこと」になりかねません。

★本日のお題

甘えるのはOK！十分に甘えさせてあげよう

「甘える」ことは、子どもにとってとても重要。応えてあげましょう。甘えさせてくれる大人がいることが心の安定につながるからです。守られている・大切にされているという感覚は、生きる上での安全・安心に欠かせません。特に、親や大人からの見守り・助けが必要な乳幼児の時期は、思う存分甘えさせてあげることが大切です。

発行者：さくら市生涯学習課（担当 鈴木）